令和3年度 学校だより



双条のいのち

令和4年2月28日 横浜市立馬場小学校 校 長 町田 大樹

3月号

http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/baba/

子どもたちの成長に感謝

校長 町田 大樹

厳しい寒さの続く2月でしたが、正門前の梅の花も開き、いよいよ明日から今年度最後の月を 迎えます。

1月下旬から続いた新型コロナウイルス感染拡大防止のための学級閉鎖は延べ10学級になりました。保護者の皆様には引き取り下校や夕方以降のメールにご対応いただき、ありがとうございました。大変ご心配をおかけしましたが、状況については、都度、横浜市教育委員会と協議をし、感染拡大を防ぐ目的で早め早めの対応であったことをご理解いただければと思います。まだまだ気を緩めることはできませんが、今は学級閉鎖をしなければならない状況もおさまり、少しずつ日頃の教育活動に戻りつつあります。

学級閉鎖を行ったクラスでは、その期間、一日3回のオンライン学習を実施しました。子どもたちの学習保障と学校とのつながりを感じる機会をつくる新たな試みでしたが、保護者の方からも好意的な感想もいただきました。これまで同様、学校では感染対策を徹底し、子どもたちが安心して学べる場となるよう努めてまいります。

さて、令和3年度も残りわずかとなりました。各学級では年度末のまとめの時期となっています。振り返れば今年度も、大きな行事や集団での学習ができないという通常と違う学校生活となりましたが、子どもたちは一歩一歩着実に成長する姿を見せてくれました。教室を回れば子どもたちは取り組んでいることを笑顔で話してくれます。廊下を歩けば挨拶をしたり、手を振ったりして応えてくれます。困難な中、最上級生として学校を引っ張ってくれた6年生はまもなく卒業です。他学年では卒業を祝う飾りづくりもはじまりました。馬場っ子の姿はいつ見ても素敵です。

日々支えていただいている保護者や地域の皆様に心より感謝申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。

学校と家庭の情報共有・連絡ツール 試行導入へご協力のお願い

この2年間で、学校から保護者の皆様への発信が増え、ますます保護者との情報共有や双方向の情報交換の必要性が高まっています。そこでPTAと協議を重ね、これまで利用していたマチコミメールに代わり、4月より新たな情報共有ツール「COCOO (コクー)」を試行導入いたします。保護者の皆様には新規登録等お手数をおかけいたしますが、どうぞご理解とご協力をお願いいたします。詳細は本日配布いたします別紙をご覧ください。

